

団体名 東久留米・黒目川流域 水の会

【活動エリア】東久留米市、黒目川流域およびその周辺地域

【活動日】特定していません。(活動のテーマに応じて、随時。)

【代表名・問い合わせ先】代表：守田 優（芝浦工業大学名誉教授）、事務局長：駒田 智久

TEL：090-3048-4719 Email：watercycle2020.higashikurume@gmail.com

“東久留米や黒目川流域の豊かな自然環境を維持し、さらに向上させて次世代へ引き継ぐ”

〇活動の目的と内容

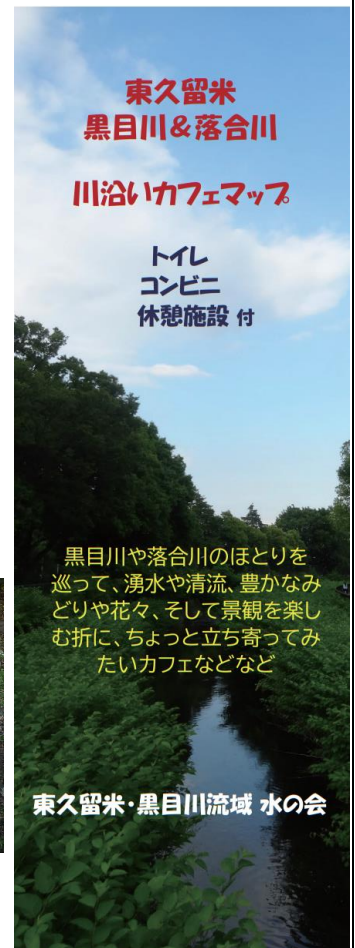
- ・**私たちのまち東久留米**には、湧水を源とする清流や、農地・雑木林といった武蔵野の原風景が今も残されています。かつては急激な都市化や、畜産・生活排水の混入によって、川が汚れてしまったこともありましたが、市民・行政が一体となり対応することで、大きく環境が改善されました。水を中心とした豊かな自然環境は、多様な生態系の基盤となり、生きものの活動もまた、土地や緑の循環を豊かにしています。この豊かな水環境は、農地や緑地を主体とした雨水の浸透によって支えられ、浸み込んだ雨水が地下水を育みます。湧水として湧き出した地下水は、川となって水辺を潤し、やがては海へと還っていきます。
- ・**私たち「東久留米・黒目川流域 水の会」**は、この豊かな自然環境を次世代へ引き継ぐことを目指して、令和3(2021)年4月に発足した新たな市民団体です。皆さんとともに楽しみながら「フォーラムや見学会等のイベント開催」、「マップや冊子作り」、「自然環境の調査・研究」等を進めていきます。

〇具体的活動

- ・**セミナー・フォーラム**；令和3年11月に市民自主企画講座「自由学園と周辺の地下水環境と湧水・河川」を開催。南部地域センターでの座学と併せて、自由学園内を見学しました(写真)。今後も継続実施を予定。
- ・**冊子の作成**；川沿いウォーキングの方への情報として、カフェだけでなくトイレや休憩施設も記載した「川沿いカフェマップ」を作成・配布しました(計500部、写真)。最近の変化を反映した改訂版の発行(1,000部)を準備しています。
- ・**フィールド見学会**；令和4年6月18日に小平市の南西部を舞台に「小平用水とミュージアムめぐり」を開催。新堀用水や玉川上水の見学の他、「ふれあい下水道館」の見学や、地区センターで小平の用水について勉強。



自由学園内・観測井の見学



東久留米
黒目川&落合川

川沿いカフェマップ

トイレ
コンビニ
休憩施設付

黒目川や落合川のほとりを
巡って、湧水や清流、豊かなみ
どりや花々、そして景観を楽し
む折に、ちょっと立ち寄ってみ
たいカフェなどなど

東久留米・黒目川流域 水の会



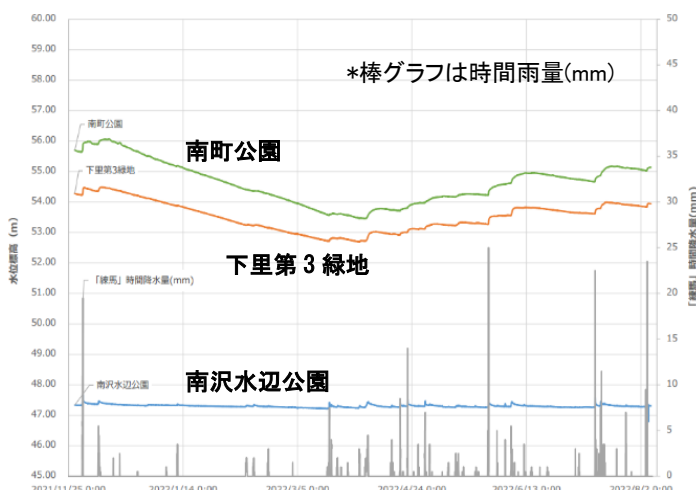
新堀用水協でのスタート説明

- ・**水に関する自然
拳動の把握・勉強**；
令和3年11月か

ら市内3カ所の観測井戸に自動計測機器を設置し、地下水位の常時測定を始めました。冬の間の水位低下や春以降の降雨による回復の様子がはっきりと分かります(左グラフ)。実施に当たって、市と覚書を交わしました。

〇会の広報活動

会の活動の様子やイベント等の情報については、会員向けのニュースレターの他、くるくるチャンネルで発信しています。



〈参加のおさそい〉 より豊かな水とみどりの街を目指すこの会の活動に参加しませんか？